

## 凡 例

1. この統計書は、県庁内各部課の資料及び関係官公署、団体等から集めた資料によって編集したものである。
2. 本書は、原則として昭和61年(暦年・年度)の事実により集録し、これにより難いものは、最近年次の調査事実をとり入れた。
3. 数字の単位未満は、原則として四捨五入した。したがって、統計と内訳の数の計が一致しない場合もある。
4. 統計表の説明は頭注に、資料の出所は脚注にかかげた。
5. 特に注記しない限り年は暦年、年度は会計年度を示す。
6. 本表にかかげた数字のうち、これまでに発表した数字と異なるものがあるときは、その後修正したためである。
7. 統計表の市、郡、町、村は、原則として調査時の区域によった。
8. 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。

0	……………	単 位 未 満 ( 四 捨 五 入 後 )
—	……………	該 当 数 字 な し
…	……………	不 詳 ・ 資 料 な し
△	……………	マ イ ナ ス
×	……………	統 計 法 第 1 4 条 に よ る 秘 匿 扱 い